

2016 年 11 月 11 日

各 位

株式会社 JSOL

FISC 安全対策基準適合に係るアセスメントサービスを開始 ～Google Cloud Platform におけるシステムの効率的導入が可能に～

株式会社 JSOL(代表取締役社長:中村 充孝、以下「JSOL」)は、Google が提供する「Google Cloud Platform」のセキュリティーアセスメントを実施し、Google Cloud Platform が財団法人金融情報システムセンター(以下「FISC」)の「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」(以下「FISC 安全対策基準」)に適合可能であると評価しました。そしてこのたび、このセキュリティーアセスメントに係るノウハウを体系化し、Google Cloud Platform にシステムを構築する場合におけるセキュリティーアセスメントサービス(以下「本サービス」)として、2016 年 11 月 11 日より提供開始します。

「Google Cloud Platform」でシステムを構築する場合、Google Cloud Platform が提供する機能と FISC 安全対策基準の適合性評価といったセキュリティーアセスメントを個社ごとに実施する必要があります。同基準には、Google Cloud Platform 上にシステム構築をする際のセキュリティー対策として、すでに Google Cloud Platform の機能で充足している項目と、企業の責任において個別に対応すべき項目があります。

本サービスは両者の分類を行い、同基準に適合するために企業が実施すべき対応を体系的に整理します。本サービスを利用することにより、Google Cloud Platform でシステムを構築する企業は FISC 安全対策基準の適合性評価に係る作業を省力化できるため、導入までの期間を短縮でき、これに係るコストの削減を図ることが可能になります。

【背景】

現在、パブリッククラウドの経済および将来優位性は広く認識されてきましたが、情報セキュリティーの検討に大きな負担が発生しており、普及を阻害する要因となっています。

そこで JSOL はこの課題解決に向けた検討を重ね、FISC 安全対策基準の各項目と Google Cloud Platform が提供する各種機能の適合性の評価を実施し、そのノウハウを集約してサービスとして提供することとしました。

【今後について】

JSOL は、本サービスを Google Cloud Platform でシステム構築を実施する企業向けに提供することで、導入に係る企業側の労力の削減とスピード化を図るとともに、金融機関に加えセキュリティーへの要求が厳しい企業のシステムにおいて Google Cloud Platform の活用が一層普及することを目指します。

■株式会社 JSOL

<http://www.jsol.co.jp/>

所在地：東京都中央区晴海 2-5-24 晴海センタービル

代表者：代表取締役社長 中村 充孝

資本金：50 億円

株主：株式会社 NTT データ、株式会社日本総合研究所

設立：2006 年 7 月

事業内容：株式会社 JSOL は、プロセス系製造業を中心とした ERP の導入に代表される業務ソリューション分野において、ICT コンサルティングからシステム構築・運用までの一貫したサービスで、製造・流通・サービス・金融・公共などさまざまな業種のお客様の ICT 投資効果最大化に貢献する ICT サービスコーディネーターです。

2009 年 1 月、NTT データとの業務・資本提携により、社名を株式会社 JSOL に変更するとともに、NTT データグループおよび三井住友フィナンシャルグループの一員として、より幅広いニーズにお応えできるサービス・パートナーとして進化を遂げました。

以 上

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【ご照会先】

一般のお客様

株式会社 JSOL 金融・公共ビジネス事業部 中島

TEL:03-5859-6001 FAX:03-5859-6033

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

報道関係者様

株式会社 JSOL コーポレートマネジメント部 新開

TEL:090-4847-3065 FAX:03-5859-6033

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

JSOL CORPORATION